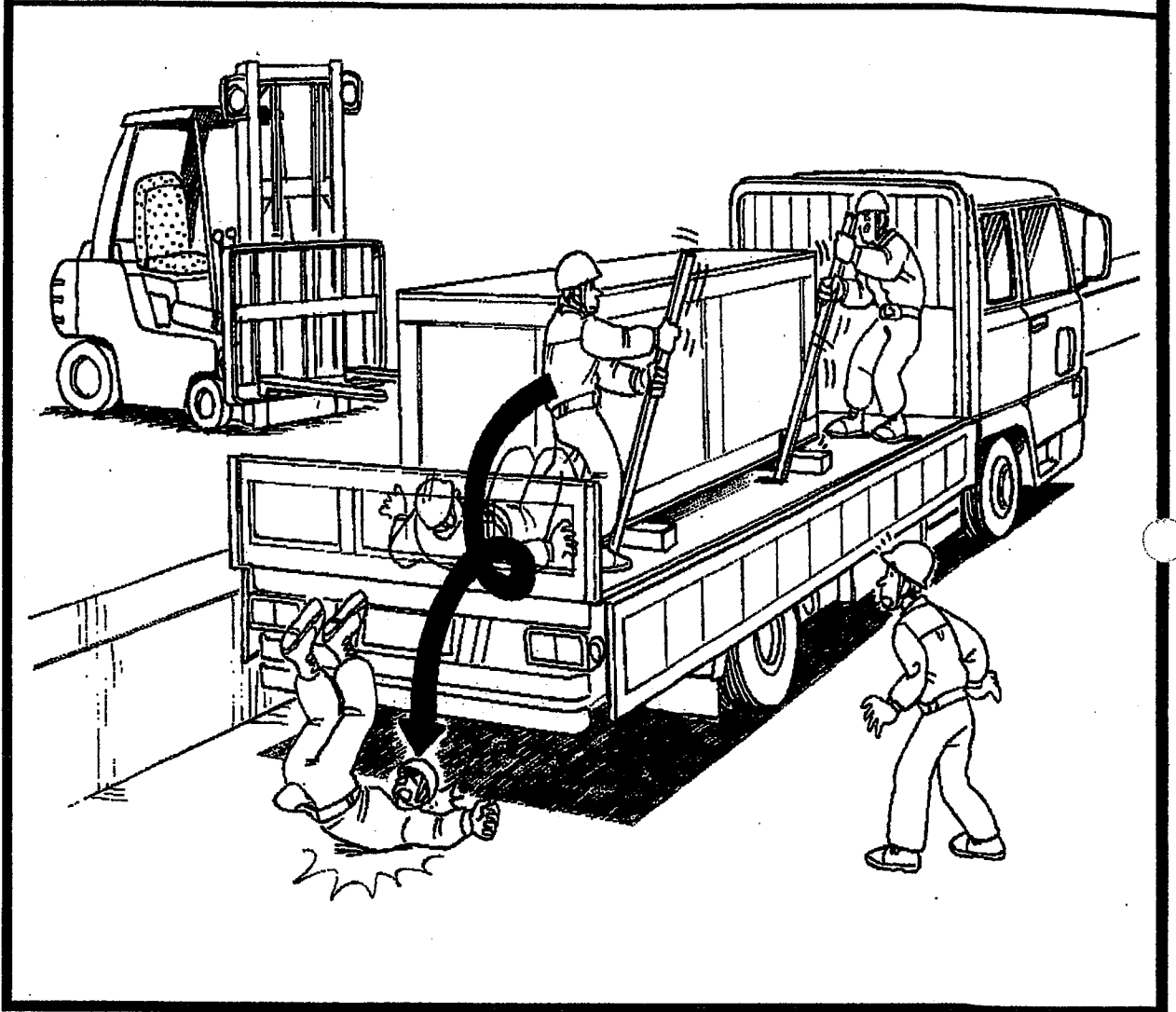
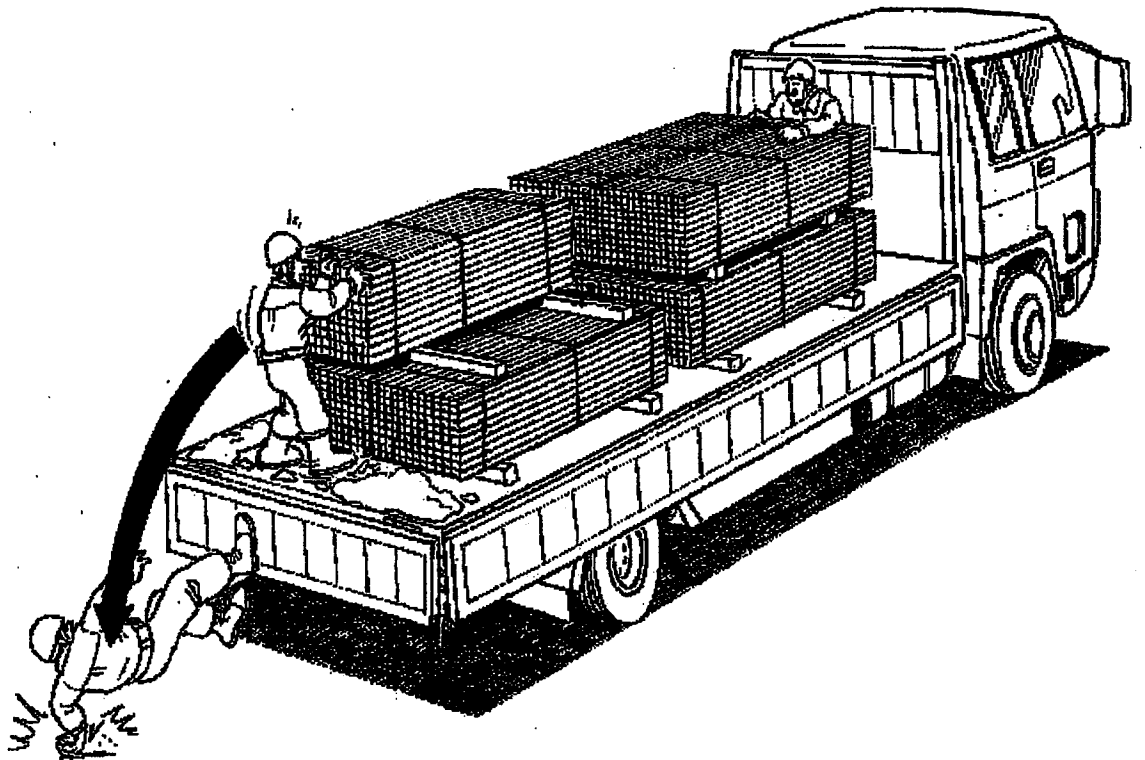


鋼製建具部材荷取り作業中、トラック荷台より転落（死亡災害）



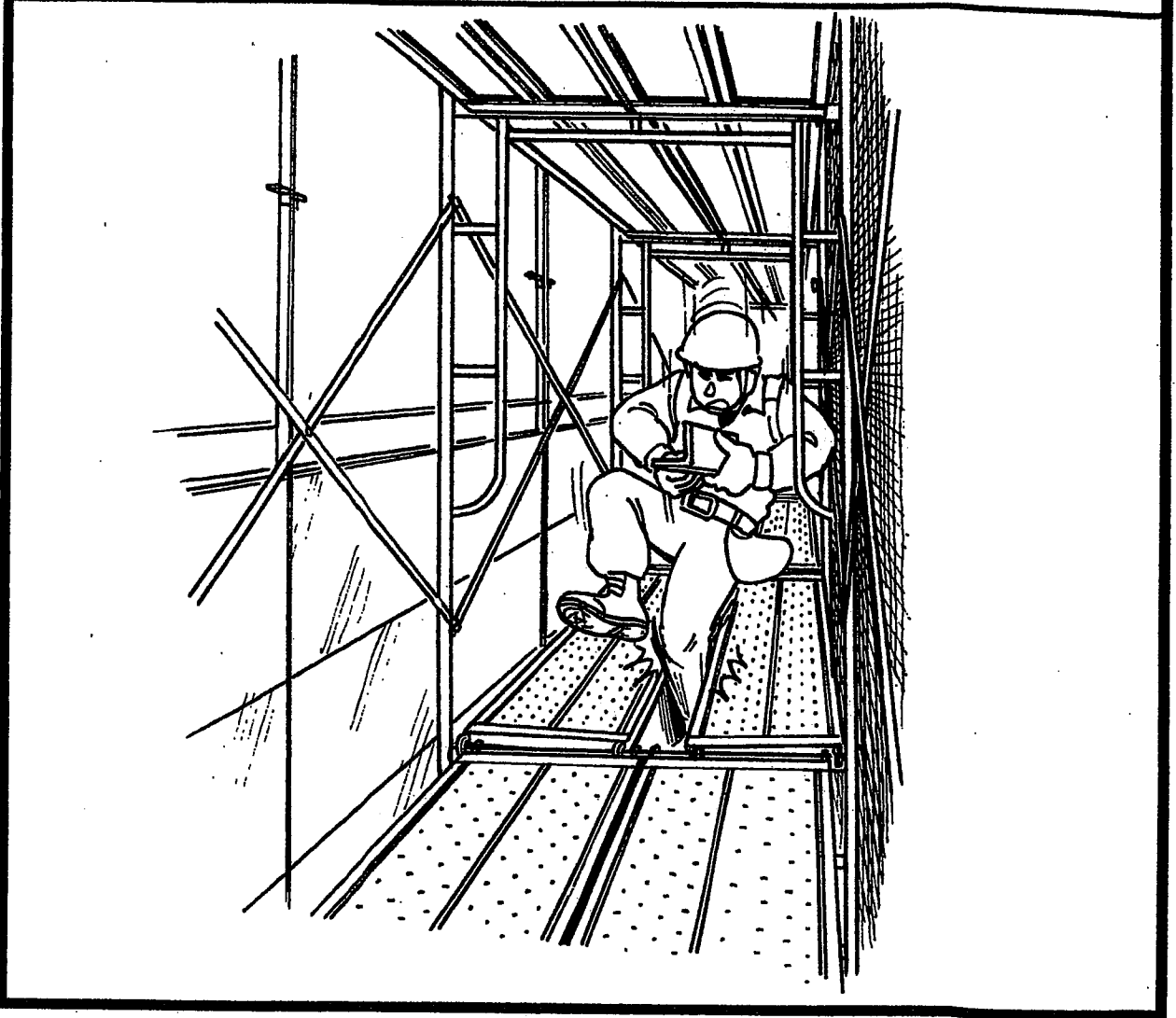
建築	工種:金属建具工事	事故の型:墜落・転落
事故の分類	発生日時・天候:2000. 6. 10(土) 9:10 曇	起因物 :トラック
	被災内容:頸椎損傷	損失日数:7,500日
	職 種 :建具工	請負関係:3次
事故の発生状況	経 験:21年0ヵ月	年 齢:62才(男)
	発生状況	被災者はトラック荷台から部材(650kg)の荷取り作業中、部材を角材を用いて移動させていたところ、荷台から転落し、死亡した。
	原因	・被災者は荷台上で重量物を移動させようとした。
	対策	・荷台上では無理な作業はしない。

トラックの荷台より転落し、左手首を骨折



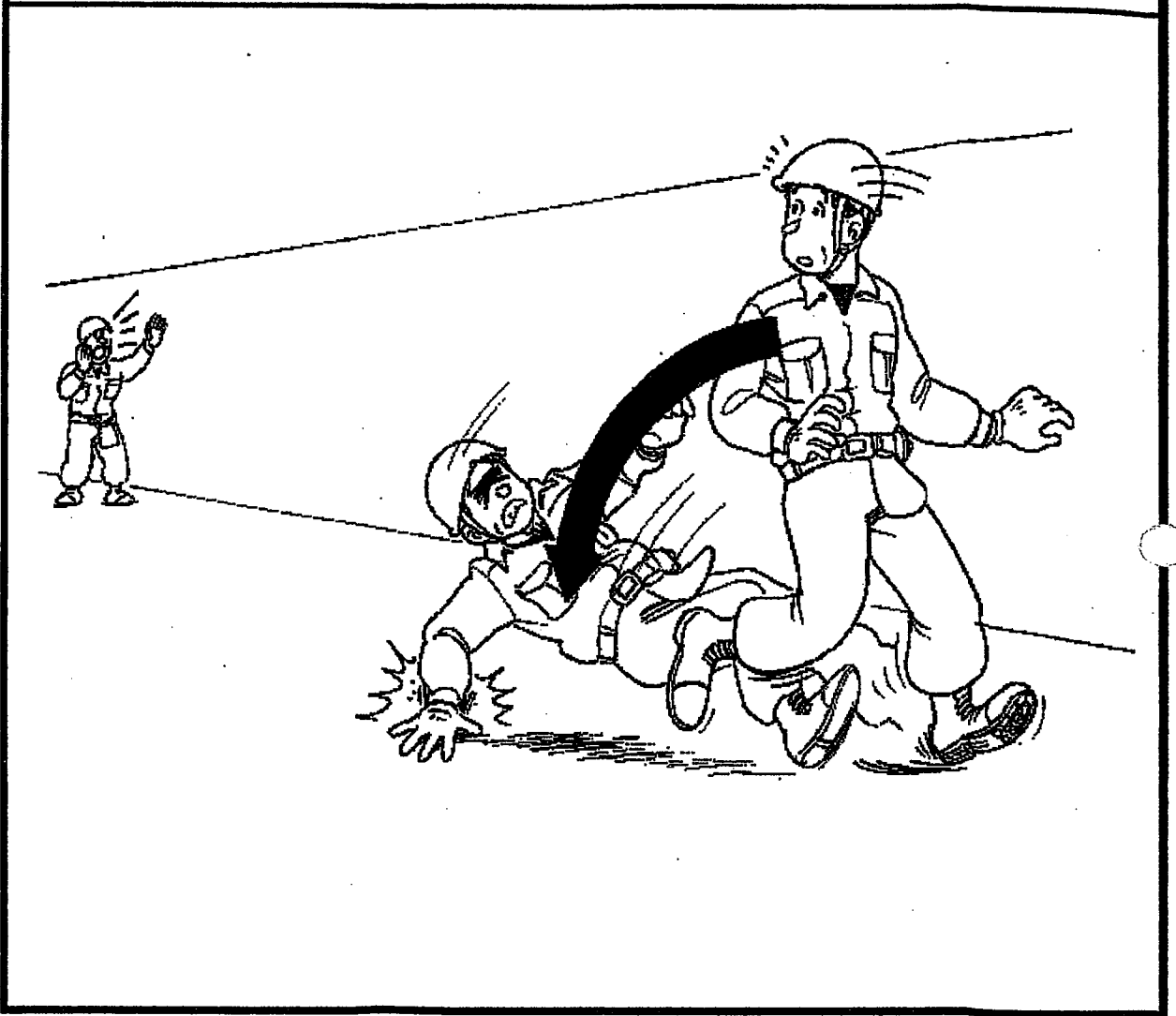
建築	工種: 内装工事	事故の型: 墜落・転落
事故の分類	発生日時・天候: 2001.3.9 (金) 10:00 晴	起因物: トラック
	被災内容: 左手首骨折	損失日数: 9日
	職 種: 普通作業員	請負関係: 1次
事故の発生状況	経 験: 0年5ヵ月	年 齢: 37才(男)
	発生状況	フォークリフト運転手とともに軽量鉄骨下地材の荷取り作業中、トラックの荷台上で梱包を取ろうとしたところ、荷台に残っていた昨夜の雪で足を滑らせ墜落した。
	原因	被災者はトラック荷台の端部で作業を行った。
	対策	荷台の端部では極力作業を行わない。

足場上を歩行中、布板の隙間に足を取られ膝を負傷



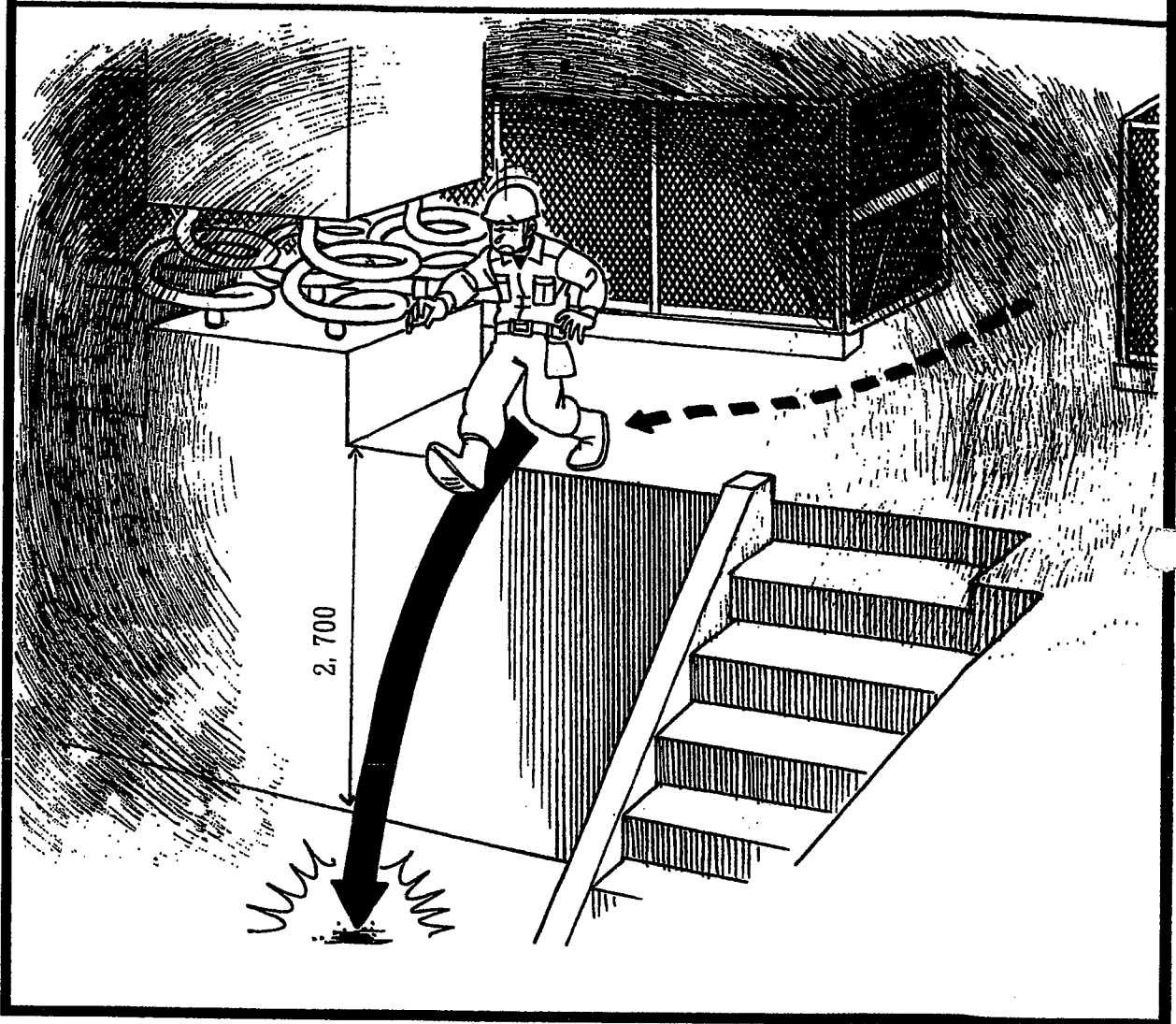
建築	工種:ブロック・レンガ工事	事故の型:転倒
事故の分類	発生日時・天候:2000.7.3(月) 11:00 晴	起因物 : 枠組足場
	被災内容:左膝靭帯損傷	損失日数:11日
	職 種 : 組積工(ALC)	請負関係:2次
	経 験:1年0ヵ月	年 齢:23才(男)
事故の発生状況	発生状況	被災者は外壁ALC取付作業中、荷重受けのアンクルピース(50×50×4 L=100)を持って足場を歩いていた際、布板の隙間に足を取られて踏み外し、左膝内側を損傷した。
	原因	・布板と布板の間に隙間(9cm)があった。
	対策	・布板が開かぬよう結束を行う。日常点検を確実にを行う。(隙間は3cm以下)

声をかけられ振りむき、足が滑って転倒



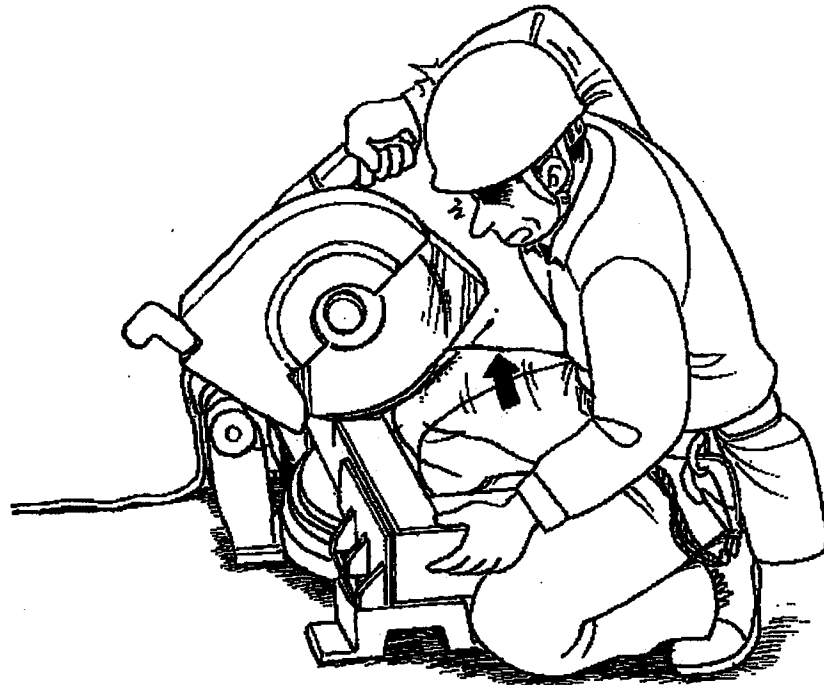
建築	工種: その他(仕上)工事	事故の型: 転倒
事故の分類	発生日時・天候: 2001.1.29 (月) 9:00 晴	起因物: 声
	被災内容: 右手首骨折	損失日数: 11日
	職種: 防水工	職 種: 防水工
事故の発生状況	経 験: 19年0ヵ月	年齢: 50才(男)
	請負関係: 3次	
	発生状況	作業場所を歩行中、後ろから声をかけられて振りむいた際、左足が滑ってバランスを崩し右手をついた。その際手に体重がかかり手首を骨折した。
	原因	
対策		

照明不足によりコンクリートスラブ端部より墜落



建築	工種:雑工事		事故の型:墜落・転落
事故の分類	発生日時・天候:2000. 7. 24(月) 9:05 晴		起因物 :コンクリートスラブ
	被災内容:足腰打撲胸椎圧迫	損失日数:17日	職種 :土工
	経 験 :8年6ヵ月	年 齢 :41才(男)	請負関係:2次
事故の発生状況	発生状況	被災者は免震装置の隙間を測定しようとし、床がまだ続いていると勘違いし免震装置のあるコンクリートスラブより1段下のコンクリートスラブへ2.7m転落し負傷した。	
	原因	<ul style="list-style-type: none"> ・スラブ端部の養生がなかった。 ・照明が不足していた。 	
	対策	<ul style="list-style-type: none"> ・スラブ端部には必ず親網・手すりを設ける。 ・必ず作業を行うのに必要な照度を確保してから作業を行う。 	

卓上丸のこで巾木加工切断中、膝上を負傷



建築	工種: 型枠工事	事故の型: 切れ・こすれ
事故の分類	発生日時・天候: 2000.11.16 (木) 14:45 曇	起因物: 丸のこ
	被災内容: 右膝切裂	損失日数: 11日
	職 種: 型枠工	職 種: 型枠工
	経 験: 11年0ヵ月	年 齢: 64才(男)
事故の発生状況	発生状況	型枠加工中、卓上丸のこでR型巾木加工切断時、右膝上5cmの所を切った。
	原因	
	対策	

差込プラグ抜かずに丸のこを片付け中、丸鋸が始動し右手の甲を創傷



建築	工種: 型枠工事		事故の型: 切れ・こすれ
事故の分類	発生日時・天候: 2000.12.11 (月) 17:05 晴		起因物: 携帯用丸のこ盤
	被災内容: 右手甲切り傷	損失日数: 24日	職種: 型枠工
	経 験: 35年0ヵ月	年 齢: 66才 (男)	請負関係: 1次
事故の発生状況	発生状況	被災者は丸のこ片付中、差込プラグを抜かないでコードをまるめている時にスイッチにふれたため、丸のこが始動して右手の甲を切った。	
	原因	被災者は差込プラグを抜かず、コードを巻いた。	
	対策	片付時は、必ず差込プラグを抜く。	